DOCTORAIR

取扱説明書

添付文書



3Dマジックチェア MC-03

3D MAGIC CHAIR / MC-03

このたびはドクターエア製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

●安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

●取扱説明書に記載しているイラストはイメージ図です。

015

目次

はじめに

安全のために 3
各部の名称と付属品 9
ご使用前の準備 13

使いかた

マッサージを始める前に 15
マッサージを行う 18
ヘッドレストの着脱のしかた 22

その他

お手入れと保管について 23
故障かなと思ったら 24
主な仕様 25
保証とアフターサービス 27

安全のために

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項は必ずお守りください。

警告・注意について 誤った取扱いをしたときに生じる危険や損害の程度を区分し、説明しています。	
⚠ **警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。
⚠ **注意**	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

図記号の例 お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。	
 分解禁止	⃠は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するマークです。 ⃠の中や近傍に具体的な禁止内容を絵や文章で示しています。左の図記号は「分解禁止」を意味します。
 電源プラグを抜け	●は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するマークです。 ●の中や近傍に具体的な指示内容を絵や文章で示しています。左の図記号は「電源プラグを抜け」を意味します。

⚠警告

禁止

●本製品は家庭用マッサージ器です。他の目的には使用しないでください。
●自ら意思表示ができない方や操作が行えない方には使用させないでください。ケガや思わぬ事故の原因になります。
●医師からマッサージを禁じられている方は使用しないでください。症状を悪化させる原因になります。
例:心臓疾患・急性疾患・有熱性疾患・血圧異常・血栓(塞栓)症・重度の動脈瘤・急性静脈瘤、各種皮膚炎および皮膚感染症(皮下組織の炎症を含む)・頸椎症・飲酒や薬を服用中の方・化学繊維でかぶれた経験のある方・健康が特にすぐれない方・疲労が激しい方など
●首の周辺に使用するときは特に注意し、首の前方および頭部には使用しないでください。事故やケガの原因になります。
●使用中はほかの作業を行わないでください。事故やケガの原因になります。
●アクセサリーなどの装飾品や、マフラーなどを着けたまま使用しないでください。事故やケガの原因になります。
●マッサージ器本体のカバーを故意に外したり、破れた状態で使用することは非常に危険ですので、絶対にしないでください。
●ストーブなどの火気のそばやホットカーペットの上で使用したり、タバコを吸いながらのご使用はおやめください。火災や故障の原因になります。
●お子さまに使用させないでください。また、本体の上で遊ばせたり乗せたりしないでください。また、乳幼児を機器に近づけさせないでください。思わぬ事故の原因になります。
●コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしないでください。火災の原因になります。
●付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードは本製品専用です。他の機器には使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
●マッサージ器本体や電源コネクターなどに、ピンのような鋭いものや異物を挿し込まないでください。火災や感電・事故の原因になります。
●電源コードや電源プラグを傷つけたり、加工したり、引っ張たり、無理に曲げたり、ねじ曲げたり束ねて使用しないでください。また、コードに重いものをのせたりはさみ込んだりしないでください。火災や感電の原因になります。
●電源コードを、マッサージ器本体に巻き付けたり、束ねたまま使用しないでください。火災や感電、断線の原因になります。

⚠警告

必ず守る

●次の方は必ず医師とご相談の上、使用してください。
・ペースメーカーなどの電磁障害の受けやすい体内植込型医用電子機器を使用している方・悪性腫瘍のある方・心臓に障害のある方・脚部に重度の血行障害がある方・妊娠中や妊娠の可能性がある方、出産直後の方・糖尿病など、高度の末しょう循環機器障害による知覚障害のある方・施術部に創傷のある方・安静を必要とする方や、体力の衰えた方・体温38℃以上(有熱期)の方/例:急性炎症症状(倦怠感・悪寒・血圧変動など)の強い時期や衰弱してるとき・骨粗しょう症・脊椎の骨折・ねんざ・肉離れなどの急性(疼痛性)疾患の方・かつて治療をうけたところ、または疾患部へ使用する方・腱鞘炎・むち打ち症・頸椎損傷・脊柱管狭窄症・椎間板ヘルニアなどの整形外科的疾患の方・背骨に異常のある方・または背骨が左右に曲がっている方・医師の治療を受けている方や、上記以外にとくに体の異常を感じている方
●次の部位に使用する際は必ず医師にご相談ください。
・整形手術をした部位・皮膚の下に金属・プラスチック・シリコンなどを埋め込んでいる部位・皮膚トラブルのある部位/例:アトピー性皮膚炎・顔面黒皮症・皮膚の炎症・かゆみやほてりのある部位・物理的刺激などによる病的なシミやアザ、敏感肌・ケロイド体質など・痛覚・知覚障害を起こしている部位・胸部・陰部・頭部・骨折部位・背骨部位・関節部位
●ご使用中に身体に異常があらわれたり感じたりした場合や、使用しても効果があらわれない場合は、直ちに使用を中止し医師に相談してください。事故や体調不良を起こす原因になります。
●ご使用前に必ずヘッドレストを上げて、マッサージ器本体のカバーが破れていないか、ファスナーが開いていないか確認してください。どんな小さな破れでも見つけた場合は直ちに使用を中止してください。またカバーが破れていた場合はご自身で修理せず、必ずドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。
●ご使用前に、操作ボタンやタイマーが正常に動作することを確認してください。しばらくご使用にならなかった場合も必ず確認してください。異常が発見されたときは、そのまま使用したりご自身で修理したりせず、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。
●電源コードをコンセントや、マッサージ器本体の電源コネクターなどに挿し込む際は、根元までしっかりと挿し込んでください。
●電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。絶縁不良になり、火災、感電、ショートによる発火の原因になります。
●使用時間は1回15分以内にしてください。長時間使用すると逆効果やケガの原因になります。使い始めは1番弱い刺激でマッサージを行ってください。
●マッサージ中や背もたれを動かす際は、周囲に人やペットがいないことを必ず確認してください。
●使用しない時は、主電源を切って、電源プラグを抜いてください。

⚠警告

 電源プラグを抜け	●電源コードのコードやプラグが傷んでいたり、コンセントへの挿し込みがゆるいときは、直ちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因になります。 ●本体および、電源コードから異常音や異臭・煙が発生したら、直ちに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。そのまま使用を続けると火災や感電・事故の原因になります。
 ぬれ手禁止	●濡れた手で本体や電源コードには触れないでください。感電や故障の原因になります。
 風呂、シャワー室での使用禁止	●本製品は防水仕様ではありませんので、風呂場など水のかかる場所や湿気の多い場所で使用しないでください。漏電によって、感電や発火の原因になります。
 分解禁止	●本製品の分解・改造は絶対にしないでください。発火や事故、故障の原因になります。

⚠注意

 禁止	●他の治療器と同時に使用しないでください。事故や体調不良の原因になります。 ●本製品に重いものをのせたり、強い衝撃を加えないでください。火災や感電・故障の原因になります。 ●ご使用中の飲食はおやめください。また食後は十分に時間をおいてからご使用ください。体調不良の原因になります。 ●湿疹が出ているときのご使用はおやめください。 ●マッサージ器本体の上に立ったりしないでください。ケガや故障の原因になります。 ●ご使用中に眠らないでください。事故やケガの原因になります。 ●ご使用中にもみ玉を故意に強く押し当てるなどの無理な力はかけないでください。ケガや体調不良・故障の原因になります。 ●マッサージする際は、本体を直接肌に当てないでください。 ●飲酒中や飲酒後のご使用はおやめください。事故やケガの原因になります。 ●ご使用中に主電源を切ったり電源プラグをコンセントから抜いたり、本製品から外したりしないでください。事故やケガの原因になります。

⚠注意

 禁止	●同時に複数人で使用せず、必ずお一人でご使用ください。 ●本体の隙間やもみ玉が移動する溝などに手や指などを入れないでください。 ●硬く水平で安定した場所に設置してください。事故やケガ、故障の原因になります。 ●リクライニングしている状態でマッサージ器本体に乗り降りしないでください。
 必ず守る	●健康な方でも、次の方は必ず医師とご相談の上、使用してください。 ・打ち身やねんざのしやすい方・加齢により、筋肉の衰えた方や痩身の方・過去に心臓や内臓の手術を行った方・骨や内臓に起因する腰痛の方・乗り物酔いの激しい方 ●脚用エアバッグからエアーが完全に抜けていることを確認してから足を入れてください。ケガの原因になります。 ●ご使用前に本体(背もたれ、座面のすき間、脚部カバーなど)に異物が挟まっていないか確認してください。事故ケガの原因になります。 ●マッサージ中に本体から足を抜く際は、必ず動作を停止してください。ケガの原因になります。 ●脚用エアバッグを出し入れする際は、手指を挟まないよう、十分にご注意ください。
 電源プラグを抜け	●お手入れをする際は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。 ●停電したときは、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。湿気・ホコリなどで絶縁不良になり、火災や漏電の原因になります。 ●雷が鳴り始めたら、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による火災や感電の原因となります。

性能及び安全性に関する規格

1. 性能

項目	仕様	備考
圧迫機能の空気圧: 圧迫機能をもつ機器	弱: 37kPa以下 強: 46kPa以下	試験方法: JIS T 2002
もみ回数: もみ機能をもつ機器	弱: 26回/分(±10%) 強: 33回/分(±10%)	
たたき回数: たたき機能をもつ機器	528回/分(±10%)	
施療部移動速さ: 施療部移動機能をもつ機器	1.58 cm/秒(±10%)	

2. その他の性能

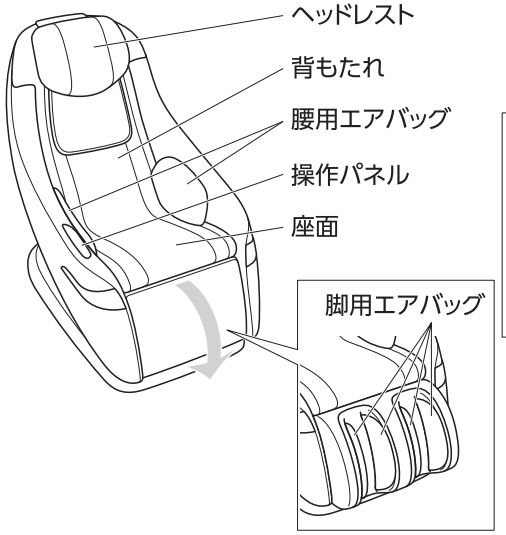
項目	仕様	備考
タイマー	15分(±10%)	試験方法: JIS T 2002

使用目的又は効果

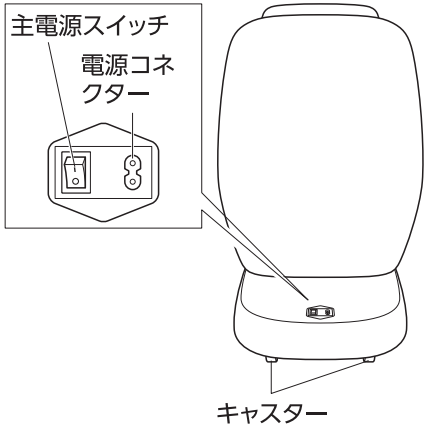
あんま、マッサージの代用を目的として一般家庭で使用する。
※上記以外の目的には使用しないでください。

各部の名称と付属品

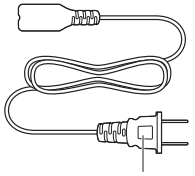
本体



本体背面



付属品

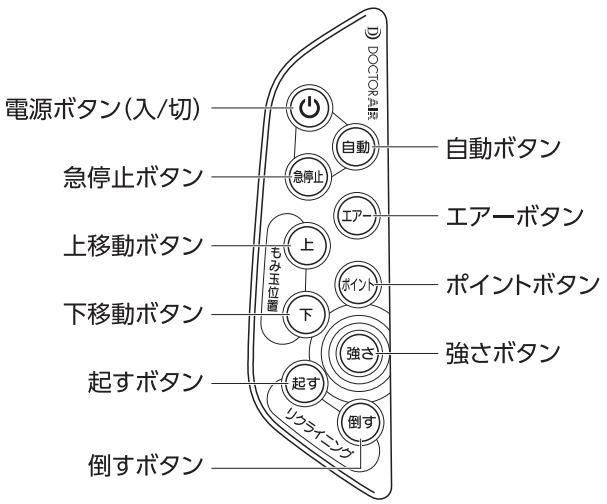


電源コード



取扱説明書(本書・保証書付)

操作パネル



主電源を入れるには

操作パネルで操作を始める前に、本体の主電源スイッチを「｜」側にします。「ピッ」という音が鳴り、主電源が入ります。

ボタン	説明
電源ボタン	電源をオン/オフします。 • 電源ボタンを押すと電源が入り、「ピッ」と音が鳴ります(ボタン点灯)。 スタンバイモードになり、背もたれが約130度倒れます。 • 動作中に電源ボタンを押すと、もみ玉が収納位置に戻り、背もたれが完全に起き上がります。マッサージが終了し(ボタン点滅)、電源が切れます(ボタン消灯)。 • 急停止後に電源ボタンを1回押すと、もみ玉が収納位置に移動し、スタンバイモードに戻ります(ボタン点灯)。背もたれがスタンバイモード位置(約130度)にないときは、自動でスタンバイモード位置まで戻ります。 2回押すと、電源が切れます(ボタン消灯)。

ボタン	説明
急停止ボタン	急停止ボタンを押すと、すべての動作を直ちに停止します(ボタン点灯/ボタンを離すとボタン消灯)。 • マッサージが終了し、もみ玉とチェアはその時点の位置と角度で停止します。 • エアバッグのエアーは自動的に抜けます。 ※急停止後は自動で電源は切れません。電源ボタンを2回押して、電源を切ってください。 ※急停止後、マッサージを再開する場合は、電源ボタンを1回押して、スタンバイモードに戻してから、改めて自動ボタンまたはエアーボタンを押してください。
上ボタン	上ボタンを長押しすると、もみ玉が上に移動します(エアーモードでは操作できません)。ボタンを離すと、ボタンを離した位置から自動コースが再開します。
下ボタン	下ボタンを長押しすると、もみ玉が下に移動します(エアーモードでは操作できません)。ボタンを離すと、ボタンを離した位置から自動コースが再開します。
起すボタン	• 起すボタンを長押しすると、背もたれを起こします。ボタンを離すとその角度で止まります(長押し中はボタン点灯)。 • 1回押すと、背もたれが完全に起き上がります。
倒すボタン	• 倒すボタンを長押しすると、背もたれが倒れます。ボタンを離すとその角度で止まります(長押し中はボタン点灯)。 • 1回押すと、背もたれが最大限に倒れます。

ボタン	説明
自動ボタン	ボタンを押すたびに、3つの自動コースが次のように繰り返し切り替わります。 全身コース（ボタン点灯）⇒ 上半身コース（ボタン点滅）⇒ 下半身コース（ボタン点滅）⇒ スタンバイモード（ボタン消灯）
エアーボタン	ボタンを押すたびに、腰用エアバッグ（サイド2カ所）と脚用エアバッグ（4カ所）が次のように繰り返し切り替わります。 弱（ボタン点灯）⇒ 強（ボタン点滅）⇒ エアー停止（ボタン消灯） スタンバイモード時にエアーボタンを押すと、エアバッグのみが動作し、エアーマッサージを開始します（エアーモード）
ポイントボタン	自動コース選択中にボタンを押すと、ボタンを押した位置でもみ玉が固定され、ピンポイントでマッサージを行います（ボタン点灯）。もう一度ボタンを押すと、ポイントモードが解除され（ボタン消灯）、自動コースが再開します。 ※ポイントモード中はもみ動作のみになります。
強さ	ボタンを押すたびにもみの強さが次のように繰り返し切り替わります。弱（ボタン点灯）⇒ 強（ボタン点滅） ※たたき回数は変わりません。

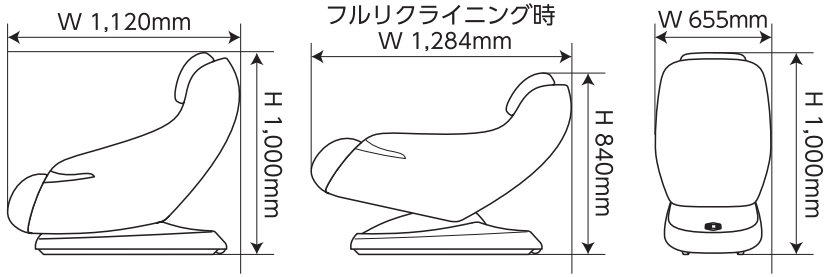
ご使用前の準備

設置場所について

- 箱から出す前に設置場所をあらかじめ決めてください。
- 本体主電源の操作およびリクライニングができるスペースを確保してください。

搬入幅は約70cm

横幅675mm×奥行1,600mmあれば設置可能
（台座幅約507mm×高さ約180mm×奥行約872mm）



※窓ぎわに設置する際は、壁とチェアの間にすき間を空けてください。
（背もたれ10cm、脚部20cm、ひじ掛け5cm以上）

- コンセントの近くに設置してください。
- 硬く水平で安定した場所に設置してください。不安定な場所に設置すると、本体が倒れ、事故やケガ、故障の原因になります。
- フローリングの上など設置場所によっては設置跡や傷がつく可能性がありますので、ご注意ください。必要に応じて床表面に直接本製品が当たらないよう、マットを敷くなどしてください。その際、ホットカーペットはお避けください。
- ストーブなどの火気のそばやホットカーペットの上に設置しないでください。
- 浴室などの湿気の多い場所、屋外などでは使用しないでください。
- テレビやラジオなどの映像/音響機器から1mほど離してください。雑音が入る場合があります。
- 直射日光のあたる場所は避けてください。カバーの変色、変形、劣化の原因になります。

本体を設置する

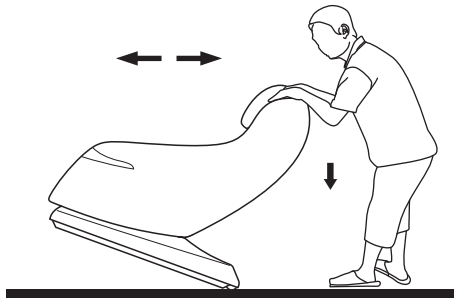
⚠注意

- 本製品を移動する際は、人やペット、物などをのせたまま移動しないでください。また、脚用エアバッグを出したまま移動しないでください。
- 重量物ですので、移動時には十分にご注意ください。
- 本製品は幅が約70cmです。移動前に設置場所までの間口をご確認ください。
- 移動の際は、電源コードを本体とコンセントから抜いてから移動してください。電源コードは引きずらないようにしてください。
- キャスターで本製品を移動する際は、周囲の障害物を取り除き、マットなどを敷いてから、ゆっくりと移動してください。床やたたみ、周囲の家具などを傷つける原因になります。
- 持ち上げて移動する際は、必ず二人以上で運んでください。

キャスターで移動する

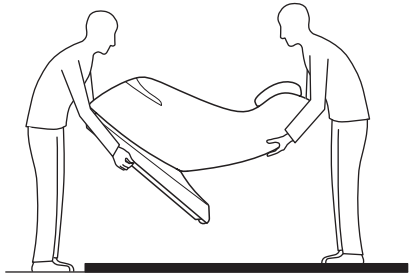
背もたれを手前に倒して本体の前面を浮かせ、ゆっくりとキャスターを転がしながら移動してください。その際、背もたれを倒しすぎないようご注意ください。設置場所に移動したら、お足元に十分注意し、ゆっくりと下ろしてください。

※脚用エアバッグを内側へ戻した状態で移動を行ってください。



持ち上げて移動する

背もたれを倒し、本体の側面下部にある溝と背もたれを持ち、ゆっくりと移動してください。設置場所に移動したら、お足元に十分注意し、ゆっくりと下ろしてください。



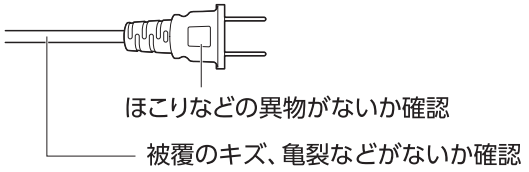
ご注意

脚部カバーの周辺は持たないでください。脚部カバーが開き、手を挟まれる場合があります。

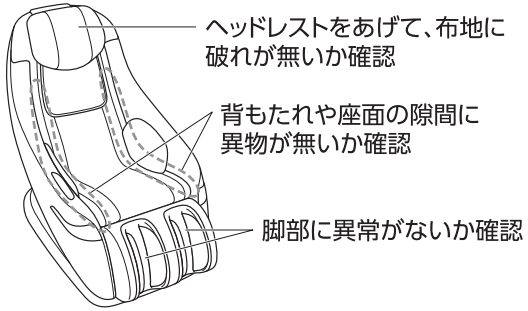
マッサージを始める前に

1 ご使用前に異常がないか確認してください。異常が発見されたときは、そのまま使用せず、ドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。

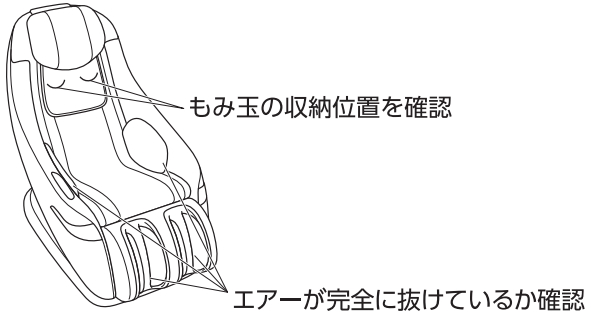
●電源コードや電源プラグに異常がないか



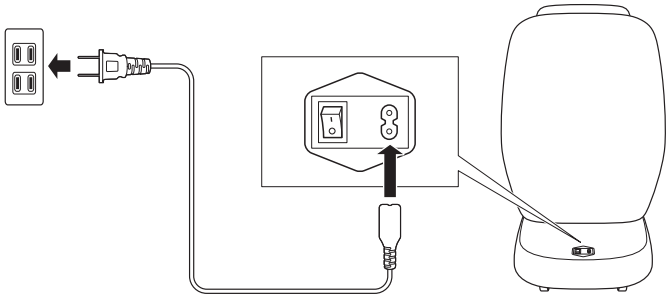
●本体に異常が無いか



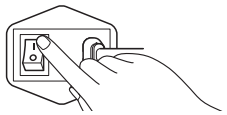
●もみ玉が収納位置にあるか、エアーが完全に抜けているか手で触れて確認



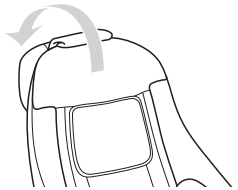
2 付属の電源コードの本体側プラグを本体裏面の電源コネクターに挿し込みます。また、コンセントに電源プラグを根元までしっかりと挿し込みます。



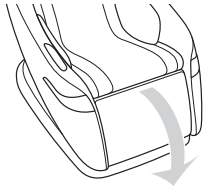
3 本体裏面の主電源スイッチを「｜」側にします。「ピッ」という音が鳴り、主電源が入ります。

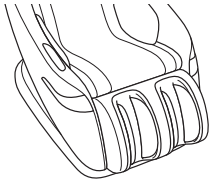


4 ヘッドレストを外すか、背もたれの後ろに回してください。ヘッドレストの外し方は、「ヘッドレストの着脱のしかた」(22ページ)をご確認ください。



5 脚部カバーを手前に回します。脚用エアバッグが現れます。





※下部を押してください。

※脚用エアバッグを出し入れする際は、手指を挟まないよう、十分にご注意ください。

6 座面に座って背もたれにゆっくりと寄りかかってください。

マッサージを行う

⚠注意

- ご使用前に操作パネルのボタンやタイマーが正常に動作することを確認してください。しばらくご使用にならなかった場合も必ず確認してください。**カバーを外した状態で使用しないでください。カバーが破れた場合は使用を中止し、ドクターエアお客様相談窓口までご相談ください。**
- 使用時間は1回15分以内にしてください。また、同一箇所への5分以上の連続使用はおやめください。長時間使用すると逆効果やケガの原因になります。
- アクセサリーなどの装飾品をつけたまま使用しないでください。ケガの原因になります。
- 腰・臀部をマッサージする際は、衣服(ズボンなど)のポケットの中にものをいれたまま使用しないでください。ケガの原因になります。

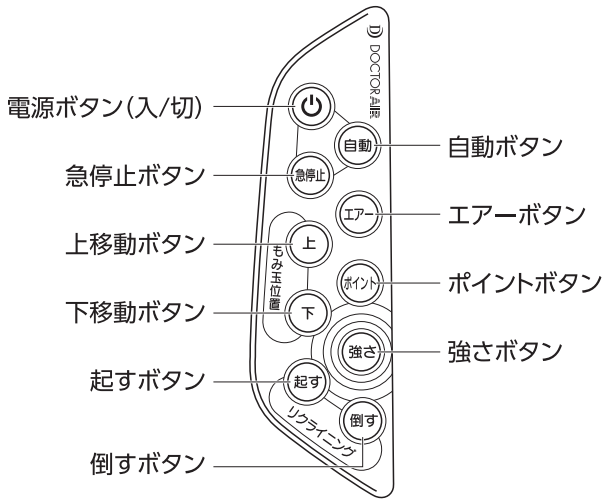
1 電源ボタンを押します。

「ピッ」と音がなり、背もたれが約130度倒れます。電源ボタンが点灯し、スタンバイモードになります。

※自動ボタンまたはエアーボタンを押すと、マッサージを開始します。

※スタンバイモードのままでも、電源を入れてから約15分たつと、自動的に電源が切れ、背もたれが完全に起き上がります。

2 必要に応じて操作パネルのボタンを使用し、ご希望のコースやもみ玉の位置、エアーの強弱などでマッサージを行います。



目的	使用するボタンと説明
自動コースを選ぶ	自動ボタン ボタンを押すたびに、全身コース、上半身コース、下半身コース、スタンバイモードに切り替わります。 • 全身コース: 肩→背中→腰→臀部までマッサージします。1周目は背中、腰で止まりながらもみとたたき動作が同時に移動し、2周目は背中、腰、臀部で停止しもみ動作を行いながら、指圧とたたき動作が同時に移動します。この動作を繰り返します(ボタン点灯)。

目的	使用するボタンと説明
自動コースを選ぶ	• 上半身コース：肩→背中をマッサージします。 1周目は肩、背中で停止しもみ動作を行いながら、もみとたたき動作が同時に移動し、2周目は肩、背中で停止しもみ動作を行いながら、指圧とたたき動作が同時に移動します。この動作を繰り返します（ボタン点滅）。 • 下半身コース：腰→臀部をマッサージします。 1周目は腰、臀部で停止しもみ動作を行いながら、もみとたたき動作が同時に移動し、2周目は腰、臀部で停止しもみ動作を行いながら、指圧とたたき動作が同時に移動します。この動作を繰り返します（ボタン早く点滅）。 • 自動コースを終了し、スタンバイモードに戻ります（ボタン消灯）。
もみ玉の位置を固定する（ポイントモード）（自動コース時のみ）	ポイントボタン 自動コース選択中にボタンを押すと、ボタンを押した位置でもみ玉が固定され、ピンポイントでマッサージを行います（ボタン点灯）。もう一度ボタンを押すと、ポイントモードが解除され（ボタン消灯）、自動コースが再開します。 ※同一箇所への5分以上の連続使用はおやめください。長時間使用すると逆効果やケガの原因になります。 ※ポイントモード時はもみ動作のみになります。上下移動時のみ、もみ＋たたき動作を行います。
もみ玉位置を変更する（自動コース/ポイントモード時のみ）	上/下ボタン ボタンを長押ししもみ玉がお好みの位置にきたらボタンを離します。
もみの強さを調整する（自動コース/ポイントモード時のみ）	強さボタン ボタンを押すたびにもみの強さが次のように繰り返し切り替わります。 弱（ボタン点灯）⇒ 強（ボタン点滅）

目的	使用するボタンと説明
チェアのリクライニング（背もたれの角度）を調整する	倒す/起すボタン • 倒すボタンを長押しし、背もたれを倒します。希望の角度でボタンを離します。（長押し中はボタン点灯） • 倒すボタンを1回押すと、背もたれが最大限に倒れます。 • 起すボタンを長押しし、背もたれを起こします。希望の角度でボタンを離します。（長押し中はボタン点灯） • 起すボタンを1回押すと、背もたれが完全に起き上がります。
エアーの強さを調整する、エアーを停止する/エアーモードでマッサージをする	エアーボタン ボタンを押すたびに、腰用エアバッグ（サイド2カ所）と脚用エアバッグ（4カ所）が次のように繰り返し切り替わります。 弱（ボタン点灯）⇒ 強（ボタン点滅）⇒ エアー停止（ボタン消灯） エアーモード：スタンバイモード時にエアーボタンを押すと、エアバッグのみが動作し、エアーマッサージを開始します ※エアバッグは常に「弱」から動作します。

マッサージを開始してから約15分経過すると、マッサージは自動的に終了し、エアバッグのエアーが完全に抜けます。もみ玉は収納位置に戻り、背もたれが完全に起き上がります。ご使用後は背もたれが完全に起き上がっていることを確認し、脚用エアバッグは収納してください。

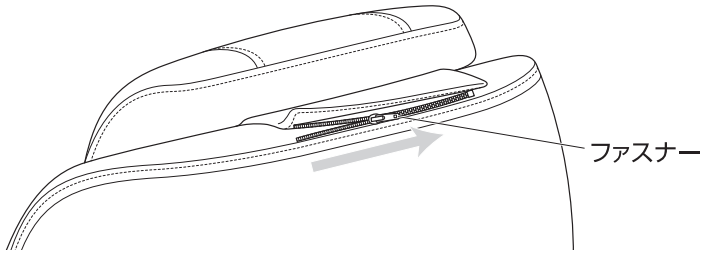
途中でマッサージを終了したい場合は、電源ボタン（入/切）を押してください。

緊急時や動作中に機器や身体に異常を感じたときは ！

急停止ボタンを押します。
エアバッグのエアーが抜け、すべての動作が停止します。
急停止後は電源ボタンを2回押して、電源を切ってください。
マッサージを再開する場合は、急停止後、電源ボタンを1回押して、スタンバイモードに戻してから、改めて自動ボタンまたはエアーボタンを押してください。

ヘッドレストの着脱のしかた

ファスナーでヘッドレストの取り外しができます。



お手入れと保管について

お手入れについて

ご注意

- お手入れの前に、必ず電源コードをコンセントと本体から抜いてください。感電や事故の原因になります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの溶剤や薬品類、熱湯は使用しないでください。故障や部品の割れ、変色などの原因になります。

本体

乾いたやわらかい布で汚れをふき取ります。
汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤をやわらかい布に含ませ、かたくしぼってからふき取ります。その後、乾いた布で乾ぶきしてください。

操作パネル・電源コード

操作パネルおよび電源コードは定期的に乾いた布で、汚れやほこりをふき取ってください。

保管について

- 保管の際は、必ず電源コードをコンセントと本体から抜いてください。
- 汚れやほこりをよくふき取り、お風呂などの水場や湿気の多い場所、直射日光が当たる場所を避けて保管してください。
- お子さまの手の届く場所や、ペットが触れる場所での保管はおやめください。
- 長期間保管される場合は、汚れやほこりが付着しないよう、カバーなどをかけて保管してください。
- 電源コードがねじれている場合は、ねじれを直して保管してください。

廃棄する場合は

地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

故障かなと思ったら

動作中発生する音や感覚について

ご使用中に下記のような動作音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではありません。

- もみ玉上下移動の際の音（カタカタ音）
- もみ玉の動作音（カタカタ音、シャカシャカ音）
- モーター音（ウォーン音、ウィーン音、ジー音）
- エアーの加圧動作音（ブー音）
- エアーの排気音（シュー音、スー音、プッ音）
- エアーの動作音（パキ音）
- 座ったりもたれた際のカバーの音（ギュッ音）

※音が大きくなってきた場合は故障の可能性もあります。その際はドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。

症状	確認していただくこと
電源を入れても動かない	・電源コードが本体とコンセントの両方にきちんと接続されているか確認してください。 ・主電源スイッチが入っているか確認してください。 ・電源を入れたあと、各コースのボタンを押していない可能性があります。お好みのコースのボタンを押してください。
操作パネルのボタンを押しても動作しない	長時間連続使用したり内部温度が上昇すると安全装置により動作が一時的に停止します。1時間ほど置いてから、再度お試しください。
突然停止した	タイマーにより約15分で自動的に停止します。
マッサージ停止後、再度コースを選択しても、マッサージが開始しない	終了処理中のため、操作を受け付けない場合があります。すべての動作が終了するまで待って、再度お好みのコースを選んでください。

※上記の方法でも直らない場合や、同じような症状が度々生じる場合はそのままご使用にならず、本体主電源をお切りになり、電源プラグをコンセントから抜いて、ドクターエアお客様相談窓口までお問い合わせください。

主な仕様

本体

製品名	3Dマジックチェア MC-03
型番	MC-03
類別	機械器具77バイブレーター
一般名称	家庭用電気マッサージ器（JMDNコード：34662000）
医療機器の種類	管理医療機器
医療機器認証番号	303AHBZX00006000
使用目的又は効果	あんま、マッサージの代用を目的として一般家庭で使用する
電源	AC 100 V　50/60 Hz
定格消費電力	40 W
エア圧力	弱：37kPa以下 強：46kPa以下
もみ回数	弱：約26回/分 強：約33回/分
たたき回数	約528回/分 ※強弱なし
もみ幅	横 13 cm、縦 6 cm
可動域	約1.05 m
リクライニング	スタンバイモード時：約128度 フルリクライニング時：約158度
もみ玉の移動速度	約1.58 cm/秒（±10%）

タイマー	約15分
最大適用体重	約100kg
電源コード長	約2 m
使用環境温湿度	+10℃～+40℃　30 ～ 85% RH
保管環境温湿度	0℃～+40℃　10 ～ 85% RH
外形寸法	幅約655mm×高さ約1000mm×奥行き約1120mm フルリクライニング時: 幅約655mm×高さ約840mm×奥行き約1284mm (台座幅約507mm×高さ約180mm×奥行き約872mm)
質量	約35 kg(本体のみ)
付属品	電源コード、取扱説明書(保証書付)
原材料	ABS、ポリウレタン、ポリ塩化ビニル
製造国	中国

※製品の仕様およびそのデザインは性能・機能向上のため予告なく変更する場合があります。

保証とアフターサービス

使いかた・お手入れ・修理などのご相談は、お買い求めになった販売店にご連絡ください。

保証書

お買い上げの際に「お買い上げ日」、「販売店名」欄の記入をご確認ください。また、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるときは

「故障かなと思ったら」(24ページ)をご確認ください。直らない場合や、同じような症状がたびたび生じる場合は電源コードを外し、次の内容をお買い求め先にご連絡ください。

修理に関するお問い合わせ

- お買い上げ日
- 製品型名:MC-03
- 故障の状況(できるだけ具体的に)

保証期間内に修理を依頼される場合は

保証書の規定に則って修理いたします。なお、保証期間中でも有料となる場合がありますので、保証書をよくお読みください。
保証期間:保証書に記載

保証期間終了後は

診断をして修理できる場合はご要望により、有料にて修理いたします。修理料金は次の内容で構成されています。

- 技術料:診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代:修理に使用した部品および補助材料代
- 修理品の運賃:修理品の往復の送料

補修用性能部品の保有期間

本製品の機能を維持するために必要な部品保有期間の目安は、製造終了から5年です。部品保有期間は目安であり、実際の期間は若干異なる場合がございます。保有期間の終了をもって、保守対応は終了します。

海外でのご使用について

海外でのご使用は保証対象外です。使用環境や電源条件による
トラブルについて、当社は一切の責任を負いかねます。

その他ご不明な点がある場合

アフターサービスに関するご相談およびご不明な点については、お買い求め先またはドクターエアお客様相談窓口にご相談ください。

定期点検のお願い

3Dマジックチェア MC-03の定期点検をお願いします

こんな症状はありませんか?	ご使用中止
●煙が出たり、異常なにおいや音がする ●電源コードが異常に熱い ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする ●内部に異物や水が入った ●本体やカバー、電源コードに変形や破損がある ●その他異常がある	故障や事故防止のため、電源を切り、電源コードを外して、必ずお買い上げ販売店、またはドクターエアお客様ご相談窓口に点検、修理をご相談ください。